

# ゆうあい ほつらいん

平成31年 4月・5月号  
第270号



公益財団法人  
調布ゆうあい福祉公社  
調布市国領町3-8-1  
☎042(481)7711 FAX042(483)4378



## 新年度のご挨拶

理事長 花角 美智子



木々もすつかり芽吹き、新緑の葉が茂る季節になりました。そして、平成はあと1か月となり、5月からは新しい元号に変わります。西暦と和暦の2つを使っていることで、わかりにくいこともありますが、明治、大正、昭和、平成とその元号で時代の移り変わりを感ずることが出来るのも日本の特徴だと言えます。

調布ゆうあい福祉公社は、大勢の皆様を支えて頂きながら、昨年、設立30周年を迎えることができました。ほぼ平成とともに歩んできたことになりました。設立時の理念「公社は市民相互の助け合いと 自立支援のための質の高いサービスの提供を通じて あたためたい地域づくりを目指します」と30年築いてきました地域との絆を大切にしながら、地域の皆様のお役に立つ

公社であるよう、これからの新しい時代も一歩一歩進んでまいります。

そのために31年度の主な取り組みとしては、調布市国領高齢者在宅サービスセンター事業では、機能訓練プログラムの拡充による身体機能の改善や、認知症の行動・心理症状（BPSD）の改善が期待される「日本版BPSDケアプログラム」の導入を予定しています。

認知症当事者と家族介護者支援の拡充のため、定着してきました「だれでもカフェこくりょう」の開催を継続するとともに、新たにケアラー支援マップの更新にあわせ掲載している14か所のケアラーを支えるグループ等と呼びかけ、意見交換会を実施してまいります。また、介護者の孤立化の防止を目的として、引き続き男性ケアラーのつどいの支援をするとともに、31年度は若年性認知症当事者やケアラーの支援を検討してまいります。

これからも、地域の課題やニーズの変化に対応しながら、サービスの充実に努めてまいります。今後とも皆様の変わらぬご支援、ご協力をお願い申し上げます。

始めてみませんか？  
地域での支え合い活動

協力会員の募集説明会を、次のとおり開催します。

- ①日時…5月13日(月)  
午前10時から11時30分まで  
場所…調布ゆうあい福祉公社
- ②日時…5月31日(金)  
午後1時30分から3時まで  
場所…富士見地域福祉センター

協力会員活動は、会員同士の交流はもとより、助け合いの体験を通して高齢期の生き方を学んだり、あたたかな地域づくりに貢献する大変有意義な活動です。

公社では、開催する説明会で公社の掲げる理念や活動に共感し、一緒に活動していただける協力会員を、一人でも多く増やしたいと考えております。

この機会だけでなく、説明を受けたいとのご要望がありましたら、市内のどこへでも出張し、説明会を開催いたしますので、左記までご連絡をお願いいたします。

【申込み・問い合わせ】  
住民参加推進係  
☎042(481)7711

地域包括支援センター  
ゆうあいより

◆調和SHC倶楽部(文化部)主催  
『失敗しない高齢者施設の見極め講座』出張説明会の報告◆

2月17日(日)に、調布市菊野台3丁目の調和SHC倶楽部で、「失敗しない高齢者施設の見極め講座」と題して、主に有料老人ホームを選ぶ際の注意点を中心とした出張説明会を開催しました。

一口に「老人ホーム」と言っても、種類も多く、サービスの内容や料金・費用、また入居条件等も様々です。今回は、長年、不動産の売買業務に携わってこられた専門家をお招きし、ご自分に合った施設を選択するポイントについてうかがいました。



◆第3回地域ケア会議  
開催報告◆

3月1日(金)に、「今後の事考えていますか?これからの備え」をテーマに、第3回地域ケア会議を開催し、地域の民生児童委員、広報協力員、また、地域の各種団体やケアマネジャーをはじめとした地域の介護専門職の皆さんにご参加いただきました。

講師として、NPO法人あんしんシニアサポート代表で、行政書士でありファイナンシャルプランナーでもある穴戸孝至氏をお招きし、死後事務・相続・成年後見制度の3点について、事例を交え、ご説明を受けました。安心のための備えについて、また、自分がどのように判断すべきか、信頼のできる相談先を持つことの重要性について等、大変多くの事が学べたお話しでした。



ぷちぽあん  
通信

1月から2月にかけて、ぷちぽあんでは3月の雛祭りの飾りを製作しました。実際の作品を観て頂けると分かりますように、とても愛らし

いお雛様が出来上がりました。作り始めの頃は小さな紙を切ったりで大変な作業でしたが、完成に近づくにつれて「わあ、可愛い」とあちらこちらで感嘆の声が挙がっていました。また、製作だけではなく、以前幼稚園の園長先生をされていたご利用者さんが即興で『ひなまつりの伴奏をしてくださり、昔を懐かしみつつ、楽しいひと時を過ごすことができました。』



おびなとめびな

ボランティアさん募集中

ぷちぽあんでは利用者さんの来所時の飲み物を入れてくれるボランティアさんを募集しています。ご興味のある方やご見学を希望されるボランティアさんがいましたら、ご連絡、お問い合わせをお待ちしています。

- 内容…ウエルカムドリンク
- 募集曜日…水曜日
- 時間…概ね午前9時～10時  
30分程度
- 連絡先…ぷちぽあん  
☎03(3483)1681

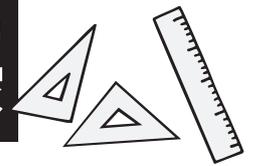
ご不要なビニール袋は  
ごさいませんか?

ご家庭でご不要になりましたビニール袋(スーパールのレジ袋)で、ご寄付頂ける物がございましたらお願い致します。





# 作品展



干支の壁飾り



今年もセンターにて2月1日(金)～2月28日(木)の期間に「作品展」を開催いたしました。

ご家族や地域の皆様にご来場いただき、ご利用者の方々の一年間の創作活動の成果である数々の素晴らしい作品をご覧くださいました。

その中からいくつかの作品をご紹介します。



書道 ～好きな一文字～



小物入れ



手作りティッシュカバーと押し絵

調布市地域密着型サービスにおける運営推進会議報告  
認知症対応型通所介護事業所の利用者ご家族・地域の住民の代表者・専門職で構成された運営推進会議を2月11日(月)に開催いたしました。会議録に関しては後日、事業所窓口でご覧いただけます。



家族会報告  
2月11日(月) 今年度第2回家族会を参加者4名で開催致しました。今回は今年度30周年を迎えた公社のこれまでのあゆみを映像で視聴いただきました。  
その後の懇談会ではご利用者のご自宅での様子や介護の悩みについて語り合う中で、参加者同士の「共感」「わかちあい」などの場となりました。

## 2月～3月の活動報告

### ☆来訪

・ぬくもりの会

(2月13日・2月27日・3月13日・3月27日)

・六中演劇部

・二胡演奏 松前さん (3月9日)

### ☆行事

・節分

・作品展

・ひな祭り

## 4・5月の活動予定

### ☆来訪

・ぬくもりの会

・二胡の演奏 松前さん

### ☆行事

・お花見

・五月の節句

### ☆個人ボランティア

11月延べ 42名

12月延べ 34名

皆様のご協力ありがとうございました。

タオルのご寄附ありがとうございます。引き続きタオルのご寄附をお願い致します。

## ゆうあい福祉セミナー報告

2月3日(日)に、国領のあくろす調理室で、「親子で作る『飾り巻き寿司』」を楽しく始めよう親子で食育」を開催しました。

今年も、参加された皆さんと「桃の花の巻き寿司」に挑戦しました。

初めに、桜でんぶでピンク色の酢飯を作り、ほうれん草、スティックチーズやのりを巻き込み、できあがると可愛らしい桃の花になる巻き寿司が完成しました。付けあわせで、昆布と鰹節で取った一番出汁を使った茶わん蒸しを、デザートにはいちごのパバロアを作りました。

公社職員の栄養士が講師となり、出汁の取り方や計量スプーンやカップの正しい使い方など、調理の基礎から学べる内容でした。また、サポーターとして、長年公社の食事サービスで、美味しい食事を提供し続けている協力会員の皆さんにもご協力いただき、それぞれの調理台で参加された方々と多世代交流を図りました。

皆さんで、できあがった「桃

の花の巻き寿司」を美味しく試食した後、参加したお子さんには修了証をお渡ししました。



## 満子さんのクリスマスカフェ

昨年12月22日(土)長年おなかまランナーとして調理活動をされていた杉本満子さんのご自宅で、クリスマスカフェを開催しました。杉本さんはもともとパッチワークやお人形づくりなどが好きで、クリスマスの頃

にはご自宅をすてきに飾りつけられ、ご友人を多くご自宅に招かれていました。そこでそのご自宅に子育て中のお母さんとお子さんを招いて、クリスマスMASの飾りを作り一緒に語り合う機会を設けました。お二人のお母様と、三人のお子さんと一緒に、満子さんが用意くださった松ぼっくりを使って、ミニクリスマスツリーを手作りしました。お子さんたちは思い思いの色のフェルトやビーズを上手に飾り付けて、世界に一つだけの自分の飾りを仕上げて笑顔いっぱい。お飾りが出来上がった後は、一緒にお茶を飲みながら、お母様たちとは日々の子育てのことなどを語り合いました。地域で子育てを共に支えていく一つのきっかけになるような場所づくりとなりました。



## 第4回 協力会員定例会 「東京都高齢者見守り人材 向け講座」開催報告

1月26日(土)調布市市民プラザあくろすホールにて消費生活相談員の鈴木伸子氏を講師に招き開催しました。

最新の悪質商法の手口や、詐欺被害にあった場合の相談窓口、見守りのポイントを解説。中盤には、悪質な訪問販売の寸劇を参加者に演じてもらい、被害者の気持ちになって、被害が発覚したときの対応方法を、皆で考えました。

参加者からは、最新の手口や、相談窓口の情報を得たことが有意義だったとの声をいただきました。



## 第67回東京都社会福祉大会

### 「東京都社会福祉協議会会長感謝永年勤続功績者」受賞報告

多田野 雅美

この度、東京都社会福祉大会で永年勤続の感謝状をいただき、ありがとうございます。事務職という立場で頂くとはいえず、驚いております。

私が入職した平成9年は、公社が総合福祉センターの2階にあり、現在の国領町に移転した年でした。

『福祉』という言葉は、知っ  
ていても、実際にどういう仕事  
をしているのかわからず、職員  
の方に、詳しく教えてもらう毎  
日でした。

これからも、利用者のみなさ  
んと職員がスムーズに連携がと  
れるように、陰ながら支えてい  
きたいと思います。

渡邊 範江

この度は永年勤続功績者とし  
て賞をいただきありがとうございます。  
いました。

平成8年12月に公社に入職  
し、これまでデイサービスや住  
民参加型事業の仕事に携わらせ

ていただきました。今回、受賞  
を機に今までを振り返ると、子  
育てをしながら無我夢中でここ  
まで駆け抜けて来た感じがしま  
す。私がかここで続けて来られ  
たのは多くの職員の皆さんに支  
えられたからこそだと思いま  
す。

また、この22年間仕事を通し  
て数えきれない程多くの方々と  
出会うことが出来ました。利用  
者さん、ご家族、ボランティア  
さん、協力会員さん達からはた  
くさんのことを教わり、様々な  
経験をさせていただきました。  
これからもゆうあいの理念を  
大切にしながら頑張っていきた  
いと思います。

馬場 和美

この度、永年勤続の賞を頂  
き、ありがとうございます。平  
成10年にヘルパーとして入職  
し、平成16年ケアマネジャーに  
異動。今日までの21年間、諸先  
輩、利用者、周囲の方々に多く  
の教えを請うと共にくじけそう

になった時、たくさんの励まし  
を頂きました。改めて多くの方  
に支えられた事に感謝していま  
す。

入職当初は、介護保険制度前  
で、「ヘルパー」は聞き慣れな  
い言葉でした。今は制度が根付  
き、多くの利用者が介護を必要  
としています。

月日の流れと共に職員の顔ぶ  
れは変わりましたが「サービス  
を利用されるその方の尊厳を守  
り、その人らしくいつまでも地  
域で暮らしていけるように」と  
の思いは引き継がれています。  
時代が変わっても長く地域の皆  
様と共に走り続けていきたいと  
思います。

岩井 正子

この度、東京都社会福祉大会  
で永年勤続の感謝状を頂きあり  
ありがとうございます。

福祉の事など何も分からない  
中、『何か人の役に立つ仕事が  
したい』という強い思いで、ゆ  
うあい福祉公社を訪ねたのが平

成10年の夏でした。ちょうど産  
休代替の募集があり、運良く  
デイサービスに入職できること  
になりました。それからあつと  
いう間に20年が経ってしまいま  
した。

平成19年には、入間町に認知  
症デイサービス「ぶちぼあん」  
を立ち上げることになり、今に  
至っています。力不足の私が「ぶ  
ちぼあん」の施設長としてやっ  
てこられたのも一重に利用者さ  
んやご家族、ボランティアさん、  
そして、開所当時から変わらな  
い素晴らしい仲間のおかげと支  
えのおかげと思っております。

今後は皆様への感謝と恩返し  
の思いでお手伝いが出来たら  
と、思っております。



左から、岩井氏、渡邊氏、馬場氏、多田野氏

## 利用会員の皆さんへ！

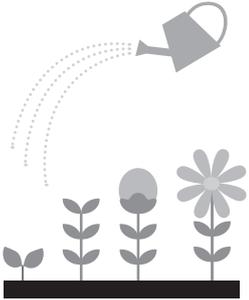
住民参加型ホームヘルプサービスの料金体系が変わります

住民参加型ホームヘルプサービスは、これまで基本料金が1時間800円、その後は30分単位で400円の利用料金をいただいていたのですが、5月7日(月)から、30分単位で400円の料金体系に変更いたします。

これは、利用者からの要望が強かった、例えば庭やベランダの草木の水遣り、布団や洗濯物干しと取り込み、またちよつとした掃除や買い物など、短時間で完了するお手伝いにも、公社として応えて参りたいと考えてのものです。

例に限らず、お困り事がありましたら、お気軽に公社にご相談願います。

【問い合わせ】住民参加推進係  
☎042(481)7711



## 専門相談のお知らせ

公社では、健康の悩みや不安、法律に関する心配ごとなどの相談に応じるため、全会員及び調布市民を対象に、専門医と弁護士による相談事業を実施いたします。今年度、前半の日程は左記のとおりとなります。各相談は無料で、事前の予約制となっております。相談をご希望の方は、ゆうあい福祉公社までご連絡ください。

### ●内科相談

5月16日(木)  
7月18日(木)  
9月19日(木)

各日程、午後3時30分～

### ●精神科相談

5月23日(木)  
7月25日(木)  
9月26日(木)

各日程、午前10時～

### ●法律相談

5月17日(金)  
7月11日(木)  
9月20日(金)

各日程、午前10時30分～

### 【申込み・問い合わせ】

住民参加推進係  
☎042(481)7711

認知症サポーターフォローアップ講座  
「認知症サポーターの活躍の場について」認知症カフェを  
実践の契機に」

2月2日(土) 調布市文化会館  
たづくりで開催しました。

認知症サポーターを対象に、サポーターが活躍できる場所のひとつである、認知症カフェについて理解を深めました。社会福祉法人浴風会認知症介護研究・研修東京センター副センター長、佐藤信人氏の講演のあと、市内で認知症カフェを運営する代表の方から、カフェの紹



介、運営について話しをしていただきました。

参加した方からは「一度見学に行ってみようと思う」と感想をいただき、サポーターが地域とつながるきっかけづくりとなる講座になりました。



### ご寄附ありがとうございます

匿名 7万円  
小林 昭一様 5千円  
小暮 猛美様 タオル・布  
小松 陽子様  
歩行器、シャワーチェア  
大西 輝雄様  
国広真理子様 米20kg、野菜 本3冊

会員状況(平成31年2月末現在)  
○利用会員 278世帯(370人)  
○協力会員 300人  
○賛助会員 個人210人  
法人 8団体